

NO. 275 御北小学校 令和6年2月15日

冬の厳しい寒さも次第に緩み、春の訪れが感じられる季節となりました。3学期も半ばを過ぎ、 登校日数も残り20日あまりとなりました。学校では、新1年生の入学説明会や6年生を送る会の 準備が始まり、学習でも各学年のまとめの時期となってきました。

また、この時期は1日の気温差が大きくなり体調を崩しやすい時期でもあります。現在のところ御北小学校では、感染症の流行は見られませんが、岡山県内ではインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の感染者数が増えており油断できない状況です。保護者の皆さまには、ご自愛いただきますとともに、子どもたちの健康管理を引き続きよろしくお願いいたします。

地震を想定した避難訓練

元日の能登半島地震は、広い範囲にわたり大きな被害を与えました。現在も多くの方が厳しい 状況に置かれていることを思うと胸が痛みます。御北小学校では、事前に各学年で地震防災啓発 動画を視聴した後、1月16日(火)に今年度4回目の避難訓練を行いました。避難の基本『おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない』は多くの子が守れました。訓練後には、建物の損 壊や火災が起きたら、消火活動やけが人の手当てが必要になることや、土砂崩れで川がせき止め

られれば避難場所を変えること など、訓練通りにいかない場合 があることを話しました。ご家 庭でもぜひ子どもたちと、地震 が起きた際の避難の仕方を確認 してみてください。







新入生物品説明会

1月19日(火)は、令和6年度新入生の保護者の方に学校で必要な物品についての説明と、新入生の制服、体操服のサイズ合わせを行いました。来年度の新入生は4名の予定ですが、当日は3名の幼稚園児さんが来ました。サイズ合わせは物品説明会の後だったため、それまで絵本を

読んだり、校内を探検したりして過ごしました。生活科コーナーのもので遊んだり、 授業中の教室をのぞいて回ったりしました。 3・4年教室では、中に入らせてもらい、動 画を見ながら一緒にダンスをしました。





上級生のみんなも1年生を迎える日を今から楽しみにしています。

2月·3月行事予定

2月

8日(木) クラブ見学 カラーテスト

15日(木)体育集会(長縄大会) ノースクリーンデー 集金日(引落し)

21日(水)参観日(水曜時程)

22日(木)新入生体験入学入学説明会物品販売

29日(月)6年生を送る会

3月

1日(金)縦割り班遊び

5日(火)集金日(引落し)

11日(月)・12日(火)大掃除

14日(木)卒業式予行

18日(月)卒業式準備(水曜時程)

19日(火)卒業式

25日(月)修了式 地区会 給食なし

大谷選手からグローブが届きました

昨年11月の発表以来、今か今かと待ちわびていたグローブが1月18日(木)の午後に届きました。保管場所や使用上の注意などを職員で相談し、22日の朝礼で子どもたちには紹介しました。 グローブと一緒に、吉備中央町スポーツ協会から軟式ボールとキャッチボール用のボールもいただ

きました。学校では、低学年の子どもたちも安全に使えるように、柔らかいゴムボールも用意しました。近頃は児童が投げる運動をする機会が減り、スポーツテストのボール投げの記録も低くなっています。グローブの寄贈をきっかけに、様々な遊びに親しんでほしいと思っています。









歷史民俗資料館見学

1月23日(火)3・4年生が下加茂にある歴史民俗資料館に見学に行きました。津賀公民館の 早原館長に収蔵品の解説をしていただきました。館内には多数の展示物があり、最も古いのは円城 で見つかった石包丁でした。御北の展示物では、芝居小屋にかけていた幕を紹介していただきました。こうしたものが残っているのは大変珍しいそうです。昔のことを子どもたちに伝えることは、

地域のすばらしさや先人の知恵や努力を知るよい機会だと思います。限られた時間の中でしたが、貴重な資料を間近で見たり触ったりしたことは貴重な経験となりました。







幼小サッカー教室 1月30日

1月30日(火)、御北幼稚園児さんとの思い出作りに、これまで幼小別々に行っていたサッカー教室を一緒にしました。FC EL・SOL(フットボールクラブ エル・ソル)代表の西脇コーチをお招きし、子どもたちに合ったプログラムを実施していただきました。

始めはペアと手をつないで動く遊び、次はペアで手足を使ったボールの受け渡し、慣れてきたところで、ペアで手つなぎサッカーゲームをしました。サッカーが得意な子は、手が放れてもシュートをしてしまい、得点が無効になる場面もありました。最後は2チームに分かれ、手つなぎなしでゲームをしました。ゲームは1-0で白帽子チームが勝ちました。

ゲーム後のあいさつの時に、西脇コーチが「相手がいるからゲームができるんだから、勝った人も負けた人もお互いに大きな声で『ありがとう』を言いましょう。」と言われました。

勝つことへのこだわりが相手やチームメイトに向き、暴言やラフプレー、 投げやりな態度で表れることはよくあります。小学校でも、勝利をめざし て努力することと、相手への敬意を払うことの大切さの両方を、機会ある ごとに分かりやすく伝えたいと思いました。







